

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 12 月 2 日 (2021.12.2)

【公開番号】特開 2020-130254 (P2020-130254A)
 【公開日】令和 2 年 8 月 31 日 (2020.8.31)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-035
 【出願番号】特願 2019-24053 (P2019-24053)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 25 日 (2021.10.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件の成立に基づき実行されるゲームの結果が特別結果となった場合に、変動入賞装置を遊技球が入賞しやすい状態に変換する特別遊技状態を発生可能な遊技機において、
払い出される遊技球数を報知する球数報知表示を表示装置に表示する第 1 表示制御手段
 と、

遊技球の払い出しを停止させるエラーが発生したことを報知するエラー表示を前記表示装置に表示する第 2 表示制御手段と、

前記球数報知表示と前記エラー表示とは同時に表示可能であり、

前記球数報知表示よりも、前記エラー表示の方が表示の優先順位が高く、

前記球数報知表示は、前記特別遊技状態中に表示され、当該特別遊技状態が終了すると非表示となり、

前記エラー表示は、前記特別遊技状態中に表示可能であり、当該特別遊技状態の終了後も表示可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

所定条件の成立に基づき実行されるゲームの結果が特別結果となった場合に、変動入賞装置を遊技球が入賞しやすい状態に変換する特別遊技状態を発生可能な遊技機において、
払い出される遊技球数を報知する球数報知表示を表示装置に表示する第 1 表示制御手段
 と、

遊技球の払い出しを停止させるエラーが発生したことを報知するエラー表示を前記表示装置に表示する第 2 表示制御手段と、

前記特別遊技状態の終了後に、前記特別遊技状態と異なる特定遊技状態を発生可能であり、

前記球数報知表示と前記エラー表示とは同時に表示可能であり、

前記球数報知表示よりも、前記エラー表示の方が表示の優先順位が高く、

前記球数報知表示は、前記特定遊技状態中に表示され、当該特定遊技状態が終了すると非表示となり、

前記エラー表示は、前記特定遊技状態中に表示可能であり、当該特定遊技状態の終了後も表示可能であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明の目的は、遊技球の払い出しを停止させるエラーの発生による遊技者の不利益を回避可能な遊技機を提供することである。